



2019-20年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

Weekly Report Niigata



2019~20 年度
新潟ロータリークラブ会長

山田 隆一



国際ロータリー

2019-20 年度テーマ

ロータリーは世界をつなぐ

新潟 RC 5 月第 1 例会・書面例会 (2020.5.12) No.3319

(1) 山田 隆一会長挨拶

新潟ロータリークラブ会員の皆様、こんにちは。

新型コロナウイルス問題の対応で、其々の皆様も非日常的な生活や仕事を強いられ、大変ご苦労し、ストレスがたまる事とお察しします。

先ずは感染防止策を徹底し、お身体に気を付けてお過ごし下さい。

さて、新潟クラブはロータリー活動の基本姿勢として、皆様の安全、健康確保を主旨として①各地域行政の要請を受け②その時々倫理観や秩序に従って活動行動すべき、と考えています。

従いまして、皆様にお知らせした通り、今回より集会による例会を避け「書面例会」を実施することとしました。

当面は今迄の新潟クラブ週報形式で皆様への連絡、コミュニケーションを図り、コロナ問題と共に闘いながら正常化を待ちたいと思います。

暫くの間、新潟クラブからはこの紙面を通して皆様に情報伝達し、今後は皆様からのご意見や情報、各種寄付について(別添ご案内)、事務局へ連絡、投稿頂き、紙面を通して全員にお伝えする事となります。その方法も関係者や皆様の意見を取り入れ、円滑に双方向になるよう工夫して行きたいと存じます。

充実した「書面例会」になるよう皆様からもご協力、助言、ご支援をお願いします。

環境、業種によって厳しい状況の中で頑張っていると推察致します。

ロータリーの信念、理念を思い起し共に乗り切りましょう。

(2) 100%出席バッチの贈呈

(3月分)

本多 晃君	4年	小飯田澄雄君	10年
宇尾野 隆君	12年	山田 隆一君	25年
塚田 正幸君	28年	得永 哲史君	36年
本間 彊君	41年		

(4月分)

井東 昌樹君	2年	佐藤 邦栄君	2年
新田 幸壽君	5年	織戸 潔君	8年
細野 義彦君	10年	佐藤 紳一君	19年

(5月分)

仙石 正和君	6年	高橋 秀樹君	18年
田中堅一郎君	41年		

(3) 誕生日お祝い贈呈(宅配にて送付)

3月 9名

4月 7名

5月 5名

(4) 結婚記念日お祝い贈呈(宅配にて送付)

3月 13名

4月 8名

5月 15名

(5) ニコニコボックス紹介

- ・敦井 栄一 君 孫娘が希望する大学に入りました。
(4月10日受付)

(6) 幹事報告(秋山 博一)

別記：ページ右側→

(7) 退会のご挨拶

・森泉 健一 君(2020年3月末日退会)

新潟ロータリークラブの皆さまへ
7カ月の短い間でしたが、大変お世話になりました。初めてのロータリー入会でしたが皆さまに温かく迎えていただき、毎週の例会参加やゴルフ会等のイベント参加を通じて次第に雰囲気慣れていきました。これからさらに様々な面でお近づきに、、、というところで残念ながら新潟を去ることになりました。今後は新潟のよいところをアピールしてまいりたいと存じます。最後になりますが、本クラブの益々のご発展と皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。

・田中 克典 君(2020年3月末日退会)

令和2年3月31日をもって退会となりましたダイダン株式会社新潟支店の田中克典です。平成26年4月の入会から6年間御世話になりました。山本会長年度に始まり高橋会長、竹石会長、宇尾野会長、徳永会長、若槻会長、山田会長と7代に渡り御指導頂きました。80周年記念祝賀会に参加できなかった事も合わせ誠に残念至極ではありますが、東京本社東日本事業部担当の拝命を受け転任することになりました。皆様方から6年間に渡り御指導御鞭撻を頂いた事は、私にとって貴重な財産となり大変感謝申し上げます。またゴルフ同好会では和気あいあいと楽しくプレーさせて頂き大変有難うございました。結びになりますが、80周年記念祝賀会が盛大に執り行われることとロータリークラブ会員の皆様の御多幸と御健勝を祈念して退任の挨拶と致します。

新潟ロータリークラブホームページアドレス
<http://www.niigatarc.jp/>

幹事報告(秋山 博一)

山田会長の挨拶にもありましたように今後しばらくはこのような新潟クラブ週報形式での「書面例会」として毎週火曜日にお届けします。慣れない体制ではありますが、連絡事項の掲載だけでなく、会員の皆様からの報告なども掲載し、コミュニケーションが図れればと考えておりますのでご協力よろしくお願ひ致します。

・書面例会における各種寄付について

各種寄付(ニコニコボックス、財団、米山、青少年育成基金)も実施してもらいたいとの要望をいただきました。検討しました結果、下記の通りにしたいと存じますので、よろしくお願ひ致します。

1、各種寄付をご希望される方は、添付した各種寄付用紙(次ページに添付)にご記入の上、事務局まで必ずメールもしくはファックスにてお申し出ください。なお、編集の都合上、書面例会が行われる週の月曜日午前必着でお願いします。火曜日以降の場合、掲載が翌週になりますので、ご了承下さい。

事務局メールアドレス niigatarc@wine.ocn.ne.jp

事務局ファックス番号 025-222-5051

2、寄付用紙に、下記事項を必ずご記入ください。

- ①ご氏名
- ②ご寄付の金額
- ③ニコニコボックスの場合は、ニコニコ事由

3、ご寄付いただく寄付金につきましては、例会再開後まとめて集金させていただきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

・書面例会における委員会・同好会報告などについて

委員会報告、同好会報告など、通常例会時に行っていた報告事項に関しましても、掲載いたしますので、上記の各種寄附同様に、事務局までメールもしくはファックスにてお申し出ください。(自由書式)

こちらも編集の都合上、書面例会が行われる週の月曜日午前必着でお願いします

事務局メールアドレス niigatarc@wine.ocn.ne.jp

事務局ファックス番号 025-222-5051

3月3日 理事会報告 出席者12名

【会長挨拶】

コロナウイルスの感染拡大に関し、3月3日、10日、17日の例会を取消とし、2月27日に判断、会員にメールとハガキを持って連絡した。定款(全地域社会にわたって流行病もしくは災害が発生した場合、～理事会は、例会を取りやめることができる。理事会は、本項に明記されていない理由であっても、1年に4回まで例会を取りやめることができる。ただし、本クラブが3回を超えて続けて例会を開かないようなことがあってはならない。)

- 1 入会推薦の件 =承認
・JTB新潟支店支店長 渡辺 浩幸君
- 2 退会届の件 =承認
ダイダシ株式会社 新潟支店 支店長 田中 克典君
(転勤のため3月31日をもって退会)
- 3 80周年記念式典について =協議
・80周年記念事業(案)
新潟大学と連携した地域社会活性化のための人材育成
・4月21日に予定通り開催か?否か?は、3月24日11時から開催の臨時理事会で決定する
・3月19日に、実行委員会の核となるメンバーで集まり、コロナの状況を見計らい、方針を作り理事会に上程する
参加者は実行委員長、副実行委員長、祝賀会担当チームリーダー、記念例会担当チームリーダー、会長、幹事+関係者
- 4 新潟RAC創立50周年式典補助金について =4月理事会にて再度審議
- 5 3月のプログラム =承認
3月24日「ローターアクトについて」塚田正幸ローターアクト委員長
3月31日会員スピーチ
(株)信和商会代表取締役 土田克則君
(株)電通東日本新潟支社支社長 重松秀明君
- 6 その他

【報告】前橋RCより

- ・4月7日(火)開催予定 観桜例会 水戸RCと3クラブ合同
歌(コーラス)をお願いしたい 最後は滝廉太郎の「花」を3クラブで案内が来ていなかったが、翌日、開催予定との連絡あり出席に関しては各クラブ自主的に判断して欲しいとのこと
- ・5月23日(土)ゴルフ、24日(日)野球 前橋にて予定(日程のみ)
- ・青少年育成基金の表彰に関しては、80周年に合わせず、例年通り6月に決定することに変更する。

3月23日 臨時理事会報告 出席者16名

1 80周年記念式典・祝賀会開催について =承認

山田会長より説明

- ・3月19日(木)に実行委員会幹事会を開催し、条件付きで6月9日(火)へ延期することを、理事会に諮ることとした。

今後の状況を見ながら、4月14日に臨時理事会を開催し、4月21日(火)の実行委員会幹事会に一任することを審議し、4月21日(火)の実行委員会幹事会にて6月9日に条件を満たせるかを検討し、実施するかを決定したい。

2 ミャンマー医療支援費用について =承認

山田会長より説明

- ・寄贈した際に、超音波診断装置のメンテナンスを3年間、新潟RCでサポートすることになっている。新潟RCの負担となる2年目のメンテナンス費用について、社会事業基金より拠出したい。

3 新潟RAC創立50周年式典補助金について=承認

石川委員長より説明

- ・新潟RCからの補助50万円という希望であったが、前回理事会にて、30万円程度に予算減額を検討して欲しいとの話があり、新潟RACとも協議を行った。結果として、補助30万円では厳しいとの回答があった。拠出は高橋年度となるが、本年度の決定事項としては、40万円以内で拠出する方ことを決定したい。

4 退会届 =承認

- ・(株)電通東日本 新潟支社 支社長 重松 秀明君
- ・東北電力(株) 新潟支店長 高野 広充君
- ・明治安田生命保険(相) 新潟支社 市場統括部長 森泉 健一君
- ・新潟医療福祉大学学長 山本 正治君

5 その他

山田会長より説明

- ・4月21日(火)以降の例会開催については、4月14日開催の臨時理事会で審議する。
- ・休会中の昼食が不要となり、その代金についてイタリア軒のレストランチケットとして会員に配布するというのでSAを中心に進める。
 - レストランチケット1万2千円分(1万3千円相当)を購入し会員に配布することとした

4月14日 臨時理事会報告 出席者15名

1 今後の例会予定について =承認

山田会長より説明

・緊急事態宣言の期間、5月6日まで、例会を取り消しとする。4月21日(火)に開催予定の80周年幹事会、及び、4月28日(火)開催予定の臨時理事会にて、その後の開催の可否、及び、例会の運営方法について協議することとしたい。また、例会が開催されない中で、不安に思っている会員もいるので、会長よりメッセージを送付する。

2 80周年記念式典について =承認

山田会長より説明

・6月9日に延期したが、現状では、今期中の開催は断念せざるを得ないと考えている。
尚、80周年実行委員会は存続させ、来期に何らかの形で開催することを検討、提案し、該当理事会で審議したい。本日の決定事項としては、6月9日開催を再度、延期とし、会員に案内する。

意見 記念例会だけは、今期中に開催し、祝賀会は、事態が収束してから実施するのが良い。

意見 6月開催の納会(飲食あり)ができるようであれば、記念例会と一緒に行う、納会が開催できず、日中の例会が開催できるのであれば、日中の例会として、記念例会を実施する、それも開催できないというのであれば、来期に延期する対応が良い。

3 入会者推薦の件 =承認

- ・清水建設(株)北陸支店 新潟営業所 所長 東海 幸一 君
- ・ダイダン(株)新潟支店 執行役員 新潟支店長 麻生 博 君
- ・明治安田生命保険(相)新潟支社 市場統括部長 甚野 太郎 君

4 退会届について =承認

- ・清水建設(株)新潟営業所 所長 沖 和之 君

5 その他

- ・休会中の食事代として、イタリア軒のレストランチケットをいただいた。今後も例会休会が続くが、対応を決めておいたほうが良い。
- ・ゴルフ同好会について、4月親睦委員会のチャリティーとして計画したが中止となった。ゴルフ場は、リスクの低い場所として認識されているので、同好会主催にて少人数であってもコンペを開催する予定。5月のコンペについても、予定通り実施する。
- ・青少年交換留学について、新潟で受け入れていた学生は帰国、アメリカに留学していた学生(佐藤隆夫さんのお嬢様)も帰国し、2週間の経過観察期間を自宅で過ごした。
- ・クラブ細則の改定については、今期中に完了を目指している。会員への周知を含めて、今後の幹事会、理事会で協議を行っていく。

4月28日 理事会報告 出席者14名（5月12日定例理事会振替）

1 定款細則について =承認

山田会長より説明

・新たなクラブ細則での理事会承認はもらったが、より丁寧な説明の必要性を求められ、保留としていた。この度、新旧比較表を作成したので、会員に配布・確認をしてもらい、本年度中の承認を目指す。

2 今後の例会運営について =承認

井東 イタリア軒社長より説明

・緊急事態宣言を受け、現在、食事の提供を見合わせている。5月6日までの予定としていたが、6月末まで延長することが決定したため、それまでは食事の提供ができない。

山田会長より説明

・通常の例会が開催できるまでは、書面例会とする。書面例会の方法は、既存週報形式を①メール②郵送③ホームページを利用し、例えば、会員よりニコニコBOXの申請をしていただく等、何らかの方法で双方向が可能なものとする。5月12日（火）からの実施を目指して、対応していく

3 80周年記念式典について =承認

山田会長より説明

・80周年記念式典について、今年度開催は中止とし、期限を決めずに延期とする。6月末日以降、然るべき時期に80周年実行委員会も一旦解散する。記念誌は、記念例会の様子を写真で掲載する予定であったが、それは取りやめとし、簡素な内容とする。今回のコロナに関して、新潟RCの取り組みや対策を記念誌に掲載し、今年度中に作成・配布を行う。記念事業については、すでに新潟大学の授業として成立し、学生の登録受付を始めた（3名の登録者）。来年、3月までは実施できないか、検討を続けていく。記念誌には、記念事業の概要について、掲載し記録する。

4 6月30日（火）納会について =承認

山田会長より説明

・通常の例会や納会例会ができる環境になるかどうかを含め「80周年実行委員会幹事会」でタイミングを見て検討し、その可否や内容について一任をもらい、速やかに理事会に提案する。